

2022年6月7日

「ことば」×「土木」

「ことば」だけで土木を語る、土木広報の新しいアプローチ。

弁論技法から学ぶ「ことばの講座」を開催

公益社団法人土木学会 土木広報センター 土木リテラシー促進グループ

公益社団法人土木学会（会長 谷口 博昭）は、6/17（金）より、弁論技法を通じて土木を語る「ことばの講座」（全3回）を開講します。講師には、弁論全国大会で優勝経験のある有馬優氏（横浜国立大学職員・日本語教師）をお迎えします。

「資料に頼っていませんか？」「スライドをそのまま読み上げていませんか？」「本当に伝えたいことはなんですか？」

弁論とは、「ことば」だけで思いや主張を伝える、演説形式の競技です。誰もが発信者となり、それを助けるツールが多様になった今、私たちはどれだけ「ことば」に向き合っているのでしょうか。そして、その根底にある自他の「こころ」に、どれだけ深く寄り添っているのでしょうか。土木を語り継ぐ「ことば」と「こころ」に、弁論の技法を通じて向き合ってみませんか？

土木学会に縁のない方、学生さんも含めて、ご興味のある方は、是非ご挑戦ください。

記



【全国土木弁論大会「ことばの講座」・「有馬優杯」】

■講座名：全国土木弁論大会「ことばの講座」（全3回）・「有馬優杯」

■講師：有馬優（横浜国立大学 職員）

■日時：2022年6月17日（金）13:30～15:30 第1回ことばの講座

「音声言語入門：はなしことばへの意識」

6月24日（金）13:30～15:30 第2回ことばの講座

「修辞技法入門：はなしことばの洗練」

7月1日（金）13:30～15:30 第3回ことばの講座

「弁論原稿作法：語られざるものを語る」

9月21日（水）13:30～16:00（予定） 全国土木弁論大会「有馬優杯」

- 会場：（公社）土木学会 2F 会議室・講堂（東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内）
- 参加費：無料
- 定員：ことばの講座（6/17, 6/24, 7/1）各回 15 名
- 申込：「本部主催行事の参加申込」よりお申し込みください
<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>
- CPD：土木学会 CPD プログラム 各回 2.0 単位
- 主催：（公社）土木学会 土木広報センター 土木リテラシー促進グループ
- 詳細：<https://committees.jsce.or.jp/cprcenter02/node/21>
- PR 動画：https://youtube.com/playlist?list=PLRALmeewpTqrSaRdc_ypkXgBwr-F5s3dK

【「ことばの講座」プログラム】

6/17（金）第1回講座『音声言語入門：はなしことばへの意識』

- ◇目標：書き言葉と話し言葉の違いを認識し、適切に書き換えられるようになる。
- ◇単元：ロジカルスピーキング、ピラミッドストラクチャー
- ◇実践テーマ：『土木偉人』『土木遺産』

6/24（金）第2回講座『修辞技法入門：はなしことばの洗練』

- ◇目標：修辞技法の観点から話し言葉を効果的に使えるようになる。
- ◇単元：質疑応答、シークエンス、トランジション
- ◇実践テーマ：『土木の魅力』『私の専門分野』

7/1（金）第3回講座『弁論原稿作法：語られざるものを語る』

- ◇目標：自分の哲学を掘り下げ、弁論の枠組みに落とし込めるようになる。
- ◇単元：スピーチの5大要素
- ◇実践テーマ：『土木との出会い』『土木の使命』『私たちの土木哲学』

【講師】

有馬 優（ありま ゆう）：



横浜国立大学職員・日本語教師。高校で弁論部に所属し、17歳で全国優勝。内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞等、受賞歴多数。2017年より横浜国立大学都市イノベーション学府の留学生プログラムに従事し、土木広報への関心を持つ。2019年、土木の重要性を説いた演説「語られざる遺産」を発表し、尾崎行雄杯演説大会にて優秀賞。2020年、同演説で「デミーとマツの土木広報大賞2020」優秀賞（キャラクター・グッズ部門2位）。2021年、土木哲学の追求を目的とした読書会「土木アカデメイア」を立ち上げ、代表を務める。2022年度より、土木学会広報センター土木リテラシー促進グループ員に就任。

以上

【お問合せ先】

公益社団法人 土木学会 土木広報センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内

TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp